

2019 年度実施概要

学校名

石巻市立荻浜中学校

採択活動名

「私たちと海」～地域の海洋文化の継承と発展～

取り組みの概要

本校のある宮城県石巻市荻浜地区は、リアス式海岸の続く牡鹿半島の中央部に位置しており、12地区（浜）から成り立っている。地域の主な生業は、牡蠣やワカメの養殖、沿岸漁業である。人々は各浜の漁港の周辺に家を建てて暮らしてきたが、2011年3月に発生した東日本大震災により、多くの家屋や漁業施設が倒壊・流失する甚大な被害を受けた。現在は、漁業も復興し、住居の高台移転も完了して、震災前の日常を取り戻している。本プログラムでは、身近な存在である海の恵みを実感させ、地域の海洋文化を受け継ぎ、広げていこうとする意欲を高めることを目的としている。

上記のような目的を達成するために、総合的な学習の時間及び家庭科の年間指導計画の中に、下記のような学習内容（合計35時間）を位置付けてプログラムを展開した。内容によっては、社会科や理科との関連を図りながら行った。また、地域での生業体験、宮城県水産技術総合センターでの講義などもとり入れた。

●総合的な学習の時間 はまなす学習「私たちと海」（20時間）←年度当初のもの

- ①オリエンテーション ②③体験活動「ワカメの耳削ぎ」 ④牡鹿半島の特徴（リアス海岸）：社会
 ⑤ワカメ養殖の一年間 ⑥磯探検：理科 ⑦浜の人々の暮らしと祭り：社会
 ⑧⑨体験活動「マリンスポーツ：SUP体験」
 ⑩海水の性質と食塩：理科 ⑪貝毒、ノロウイルスについて：理科
 ⑫⑬宮城県水産技術総合センター訪問「ワカメの養殖について、温暖化と漁業環境の変化について」
 ⑭牡鹿半島の漁業について：社会
 ⑮⑯体験学習「ワカメの種付け」 ⑰⑱体験活動「定置網網上げ体験」
 ⑲ポスターセッションリハーサル ⑳学習のまとめ

●総合的な学習の時間 課題追究・生き方学習（6時間）

- ・舞踏劇「復幸 荒波ソーラン お祭り編」の練習：生徒の表現力の向上と「郷土愛の心」を育む。

●総合的な学習の時間 伝承活動（7時間）

- イ) 獅子風流の練習：地域の伝統芸能である獅子風流（獅子舞）の伝承活動を行った。
 ロ) 獅子風流地区巡り：豊漁や更なる復興を願い、地域のかき処理場を訪問し、獅子風流を披露した。

●家庭科（2時間）

- ・「海の幸の調理法」（郷土料理教室）：地元で採れた魚介類を調理し味わう体験を行った。

活動中の写真

①ワカメの耳削ぎ体験



②定置網網上げ体験



③ワカメの種付け体験



実施単元名 ※実施した単元の数に応じて記載してください

- | |
|-------------------------|
| 1. 「私たちと海」～ワカメの養殖を軸として～ |
| 2. |